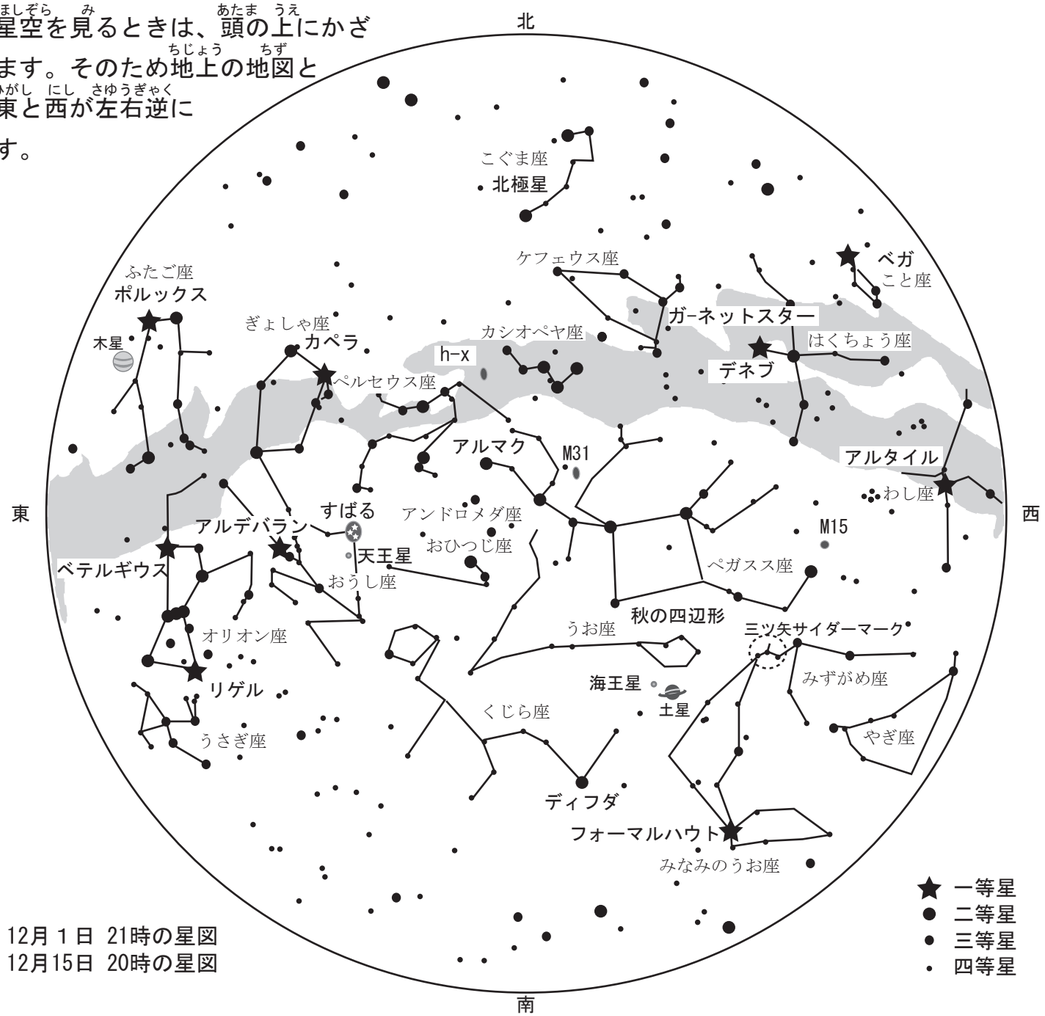
2025年

12月 ほしぞら新聞

白水大池公園　星の館

春日市

星図で星空を見るときは、頭の上にかざして見ます。そのため地上の地図と違い、東と西が左右逆になります。



12月１日 21時の星図
12月15日 20時の星図

本格的に寒い季節となりましたね。12月は冬のイメージがありますが実は西の空にはまだ夏の大三角が輝いています。頭上付近には秋の四辺形、東の空には冬の星座の代表格オリオン座、さらには土星もまだ見頃です。贅沢な12月の星空、ぜひ星の館で一緒に楽しみましょう！

白水大池公園　星の館
開館日：金曜～日曜
午後２時～午後９時
（７月１日～10月15日　午後9時30分まで）
福岡県春日市大字下白水209番地171
TEL：０９２－９８３－７７５５
FAX：０９２－９８３－７７５６
メール：info@hoshinoyakata.com
ＨＰ：http://www.hoshinoyakata.com
開館日外の電話は「天文ハウスTOMITA」に転送されます

開館・イベント

星空は秋から冬へ

満月が見えます

冬の星座は１等星と呼ばれる明るい星がたくさんあります。

日にち：12月５日（金）～７日（日）

天王星をみよう

太陽系第７惑星。一体どのように見えるのでしょう？

日にち：12月12日（金）～14日（日）

さよなら土星

天体ドームの大きな望遠鏡で閉館時間まで案内するのは今週が最後！
広場の望遠鏡では引き続き案内します。

日にち：12月19日（金）～21日（日）

オリオン大星雲をみよう

半月が見えます

オリオン座にあるキレイな星雲をみてみましょう。

日にち：12月26日（金）・27日（土）

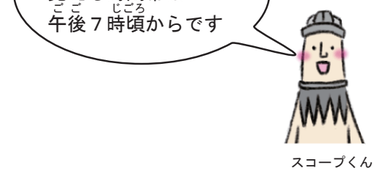
星座かみしばい（やぎ座）※毎月第４土曜日開催

手作り紙芝居で誕生星座の神話を紹介します。

日にち：12月27日（土）　　時　間：午後２時30分～午後３時
定　員：20名（小学３年生以下は保護者同伴・申込先着順）

※年末年始12月28日～１月４日は休館となります。2026年最初の開館日は１月９日（金）です。

ホームページ・X等の各種SNSはこちらから



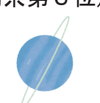
12月天文カレンダー

５日（金）	満月○
７日（日）	大雪（太陽黄経255°） 月と木星が接近（明け方）
12日（金）	下弦◑
14日（日）	ふたご座流星群が極大 （午後５時頃）
15日（月）	木星とポルックスが接近
20日（土）	新月●
22日（月）	冬至（太陽黄経270°）
28日（日）	上弦◐
31日（水）	プレアデス星団食

天王星とは？

天王星は太陽から近い順に数えて７番目の巨大な氷の惑星です。

★大きさ：地球の約４倍！（太陽系第３位）
★明るさ：5.6等
★太陽からの距離：約29億km！
★色：薄い青緑色
（天王星にある“メタン”が太陽光に反射した色です。ほんとにそう見えるかな？）



天王星に接近した探査機は、いまだ「ボイジャー２号」のみ。そんな天王星を望遠鏡を使ってこの目で見てみましょう！

冬休み特集!!

～冬休みに白水大池公園 星の館にでかけよう！～

星の館は天体望遠鏡で太陽や星を見ることができる春日市の天文台。入館料は無料でどなたでも利用することができます。天文台には望遠鏡を操作して星の案内をしてくれるスタッフがいます。疑問に思ったこと、聞きたいことがあったら気軽に声を掛けてください。

星の館　冬の講座

星座万華鏡工作

紙コップと不思議なシートを使って、虹色に光る万華鏡を作ろう！星座の模様に見えるよ！

日にち：12月７日（日）・21日（日）
時　間：午後３時～午後４時
材料費：100円
対象者：どなたでも
（小学３年生以下保護者同伴）
定　員：20名（申込先着順）
申　込：下記に記載

ボランティア勉強会

白水大池公園星の館では星空観望会などに協力していただけるボランティアを対象とした勉強会を開催します。ボランティアに興味がある方はぜひ参加しませんか？

日にち：12月11日（木）
時　間：午後７時～午後９時
参加費：無料
対象者：15歳以上（中学生を除く）
（ボランティアを登録する場合、18歳未満は保護者の同意が必要）
定　員：16名（申込先着順）
申　込：下記に記載

イベントの申し込み方法

太陽観察・星空観察の申し込みは不要ですが、工作など申し込みが必要なイベントもあります。
電話・メール・ホームページ（各イベントの申し込みフォーム）で申し込んでください。

以下の内容を伝える。
①参加希望イベント名と日にち
②参加者の名前（未成年の場合は年齢）
③付き添いの人数
④電話番号

TEL：０９２－９８３－７７５５
メール：info@hoshinoyakata.com

？日の出クイズ？

初日の出

１年が始まる最初の日、１月１日の日の出のことを「初日の出」と言い、昔からめでたいとされてきました。2026年１月１日の春日市の日の出は７時21分です。

《問題》　日の出の時間は地域によって異なります。
次の①～③のうち、一番早く初日の出を迎える地域はどこでしょう？

①北海道　　②千葉県　　③福岡県

※答えは右側にあります。

★★★★★★★★★★★★★★★★ ふたご座流星群 ★★★★★★★★★★★★★★★★

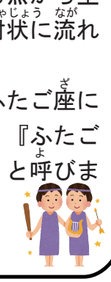
三大流星群の１つである12月の『ふたご座流星群』。８月のペルセウス座流星群と１月のしぶんぎ座流星群に並ぶ、三大流星群の１つです。例年、出現数は１時間で約40個と予想されています。今年の活動のピークは12月14日の午後５時頃と予想されています。

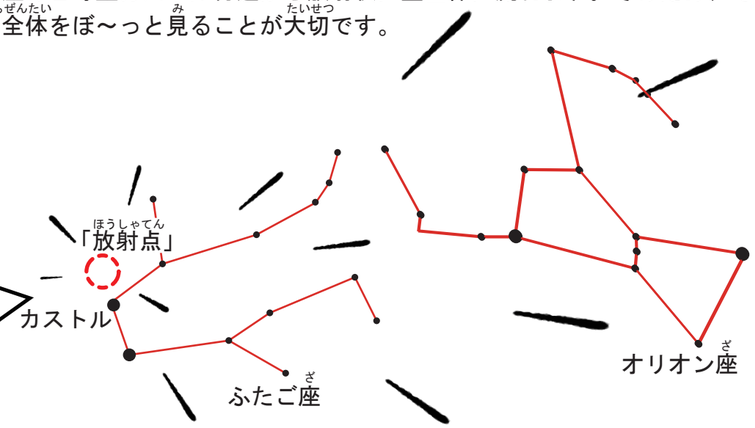
オススメ観測日は【第一候補】14日の夜から15日の明け方にかけて、【第二候補】13日の夜から14日の明け方にかけてです。どちらも月灯りの影響が少ない好条件の下で流星群観測ができます！

＝どこを見ればいいの？＝

ふたご座流星群は、ふたご座の２等星カストル付近から放射状に空全体に流れます。そのため、できるだけ空の広い場所で、空全体をぼ～っと見ることが大切です。

流星群は「放射点」と呼ばれる点から空全体へ放射状に流れます。
放射点がふたご座にあるので、『ふたご座流星群』と呼びます。





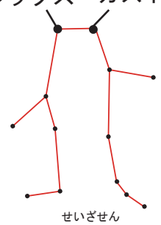
～ふたご座のみどころ～

ふたご座には２つの明るい星、カストル（２等星）とポルックス（１等星）があります。それぞれが双子の兄弟の名前になっており、星座絵でいうとカストルがお兄さんの頭、ポルックスが弟の頭にあたります。

ポルックス（弟）　カストル（兄）

星座絵

ポルックス　カストル



星座線

＝流星を観察する時の注意＝

★★★★★★★★★★★★★★★★